

国際広報メディア・観光学専攻

国際広報メディア研究コース

令和5年度
後期

日本語論述

10:00～12:00

解答上の注意

1. 試験開始の合図があるまで、この問題紙を開いてはならない。
2. 問題紙はこの紙を含めて2枚ある。
3. 解答用紙(25字×40行＝1000字)は2枚ある。
4. 解答用紙は2枚とも必ず提出すること。
5. 受験番号はすべての解答用紙の指定された箇所に必ず記入すること。
6. 選択した問題番号はすべての解答用紙の指定された箇所に必ず記入すること。
7. 解答はすべて解答用紙の指定された欄に記入すること。
8. 下書き用紙は別途配布されるが、問題用紙の余白を下書きに使用しても差し支えない。
9. 問題紙および下書き用紙は持ち帰ること。

以下の問題 1～4 のうちから 1 題を選択し、1600～2000 字の日本語(横書き)で記述しなさい。なお、適当な箇所で行って段落に分けること。また、字数は改行のための空を含めて計算する。

【問題1】

ジャーナリズムの役割について「歴史の最初の草稿」(first rough draft of history)と呼ばれることがある。歴史的な事件や出来事の「第一報」は、ジャーナリストや記者が発信することが多いからだが、ジャーナリスト(記者)と歴史学者の仕事にはどういう共通点と違いがあるだろうか。また、インターネットの発展でネットユーザーが歴史の第一報を伝えることも多くなっているが、新たな史実を掘り起こし、歴史を評価するという観点から、ジャーナリスト(記者)と歴史学者には、どういう責任が課せられているかを論じなさい。

【問題2】

現在、札幌市は 2030 年の冬季オリンピックの招致を進めている。2021 年には東京オリンピック・パラリンピックが開催されたが、不祥事が発覚し、昨年 2022 年のサッカーワールドカップでは、主催国の人権状況への批判的報道が起こった。国際的なスポーツ大会の開催にあたっては、その運営のあり方や開催国の社会状況に厳しい目が向けられることもある。そのような中であって、国、地域が国際的なスポーツ大会を開催するメリットとデメリットを整理し、今後の地域の持続的発展の視点から国際的なスポーツ大会のより良いあり方を示しなさい。

【問題3】

Google マップに代表されるインターネットを利用した地図サービスの登場は、従来の紙の地図を利用していた時代と比較して、社会にどのような変化をもたらしたといえるだろうか。空間、移動、観光といった具体的な対象を挙げながら論じなさい。

【問題4】

近年、日本のマンガ市場は 6000 億円以上の規模に上り(※)、ジャンルも多様で、学習や啓発を目的としたものから、エンタテインメントとしてのものまで、幅広い世代に読まれている。また、電子媒体での利用の普及や、外国語への翻訳などを通して、世界中に浸透してきた。そのような状況において、マンガを使って外国語を学習するメリットとデメリットは何だと思うか。あなたの考えを論じなさい。

※出典:公益社団法人 全国出版協会・出版科学研究所『出版月報』(2022 年 2 月 25 日)